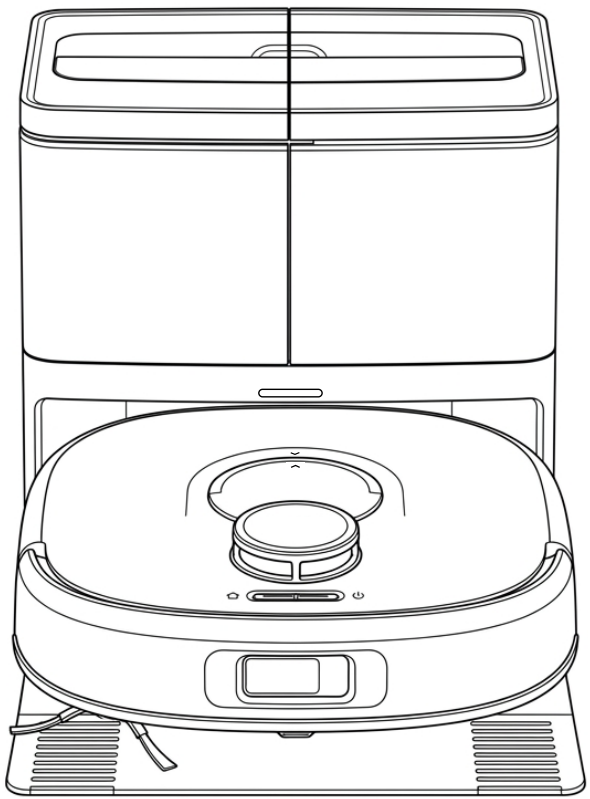
ANKER

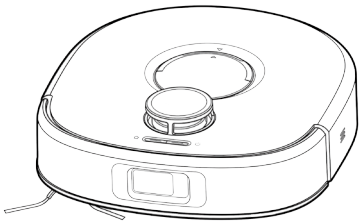
クイックスタートガイド
安全に関する注意事項

Robot Vacuum Omni C30 Edge

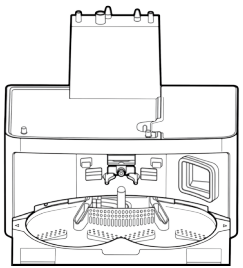
取扱説明書 / アプリ / よくある質問 など



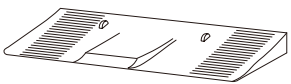
パッケージ内容



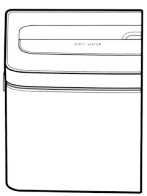
本体 (RoboVac)



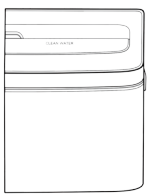
全自動クリーニング
ステーション



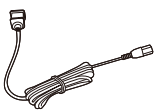
取り付けベース



汚水タンク



浄水タンク



電源コード

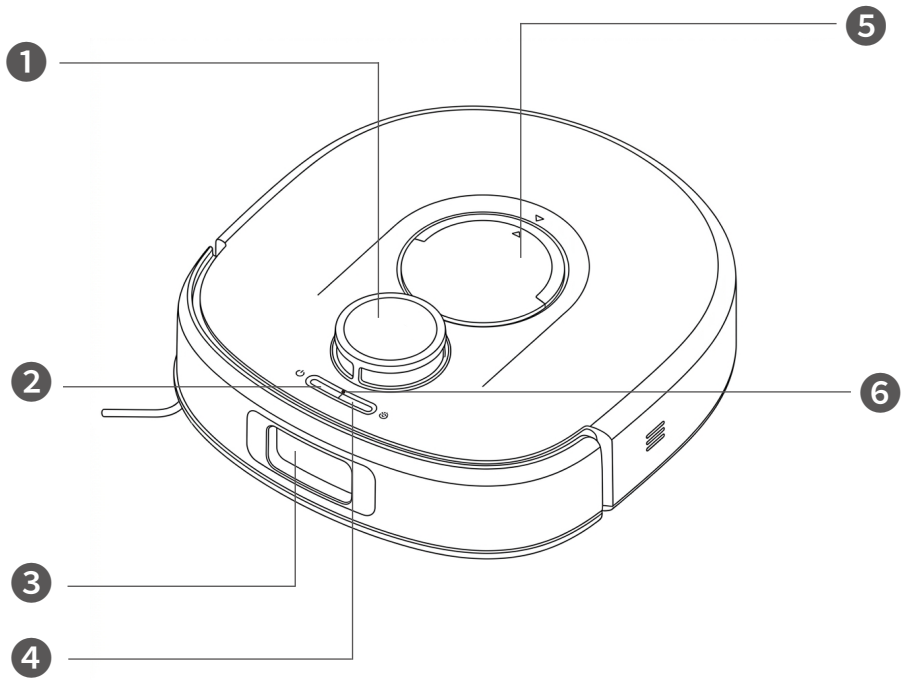


クイックスタートガイド
/ 安全マニュアル

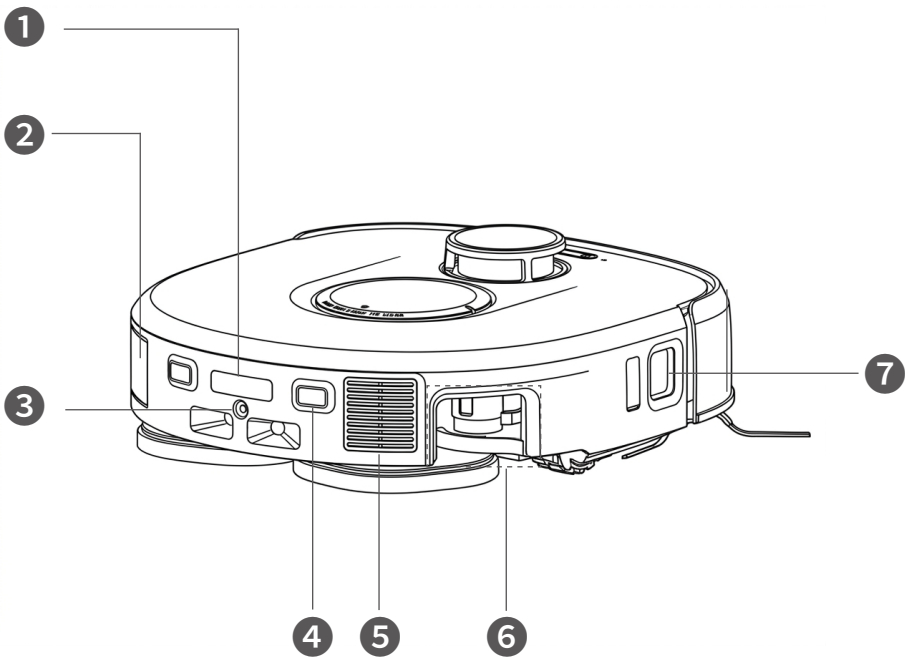
* 注 実際のデザインとイラストは多少異なる場合があります。

各部分の名称

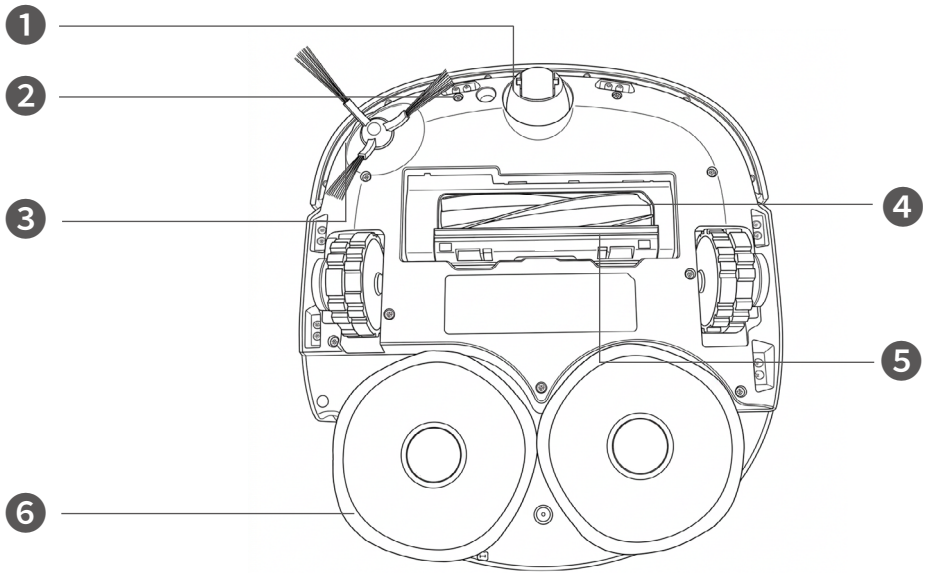
本体 (RoboVac)



1. レーザーセンサー
2. 充電ボタン
3. 前視センサー
4. 開始 / 停止ボタン
5. ダスト容器カバー
6. リセットボタン

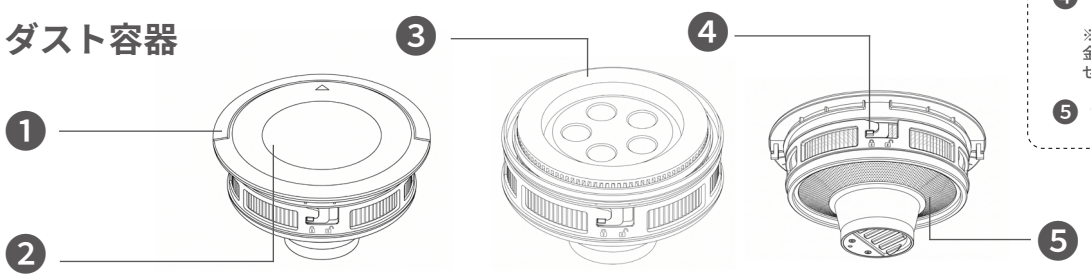


❶ 充電センサー
❷ ゴミ収集口
❸ 注水口
❹ 充電端子 (x2)
❺ 排気口
❻ モップ伸張口
❼ ウォールセンサー



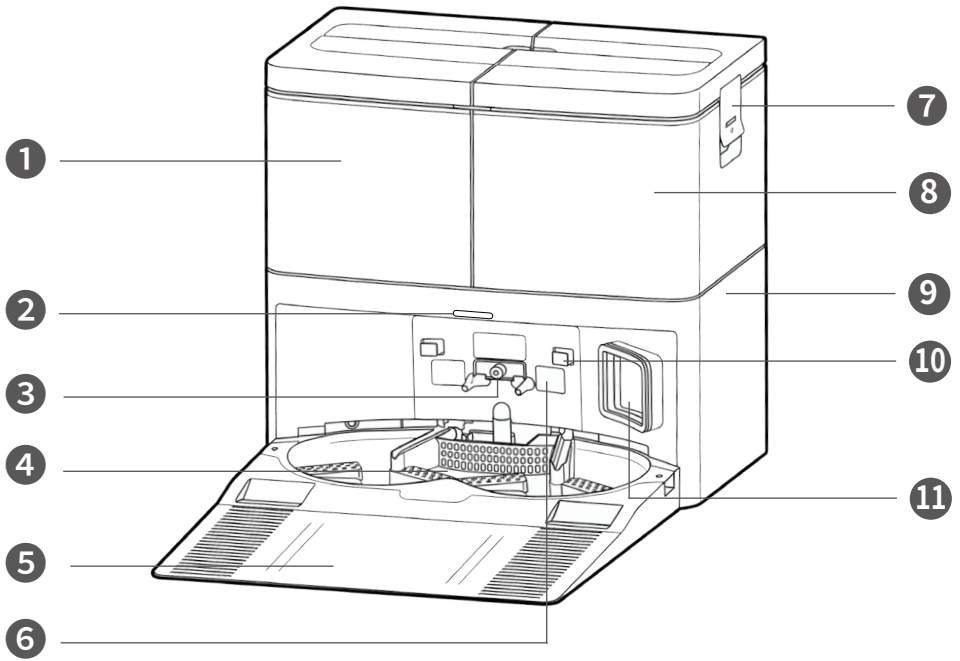
❶ 回転ホイール
❷ カーペット検出センサー
❸ サイドブラシ
❹ ブラシガード
❺ 回転ブラシ
❻ モップパッド (×2)

ダスト容器

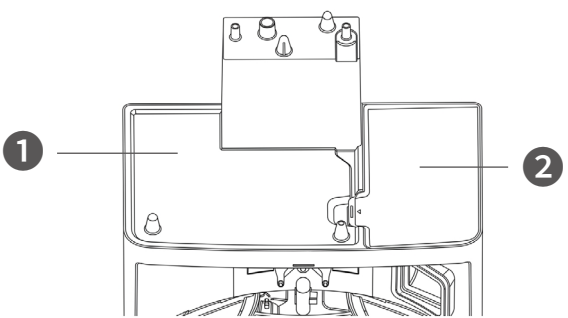


❶ 取り外しレバー
❷ ダスト容器カバー
❸ フィルター
❹ カバー取り付けマーク
※ダスト容器カバーの赤・白・青の突起を、金属フィルター上部の同じ色のマークに合わせて取り付けます。
❺ 金属フィルター

全自動クリーニングステーション

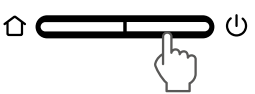
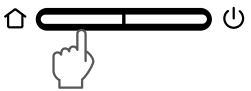
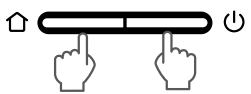


❶ 汚水タンク
❷ LEDインジケーター
❸ 注水口
❹ モップ洗浄トレー
❺ 取り付け用ベース
❻ 充電センサー（x2）
❼ タンクつまみ
❽ 浄水タンク
❾ ダストバッグ収納部
❿ 充電端子（x2）
⓫ ゴミ収集口



❶ タンクベース
❷ ダストバッグ収納部フタ

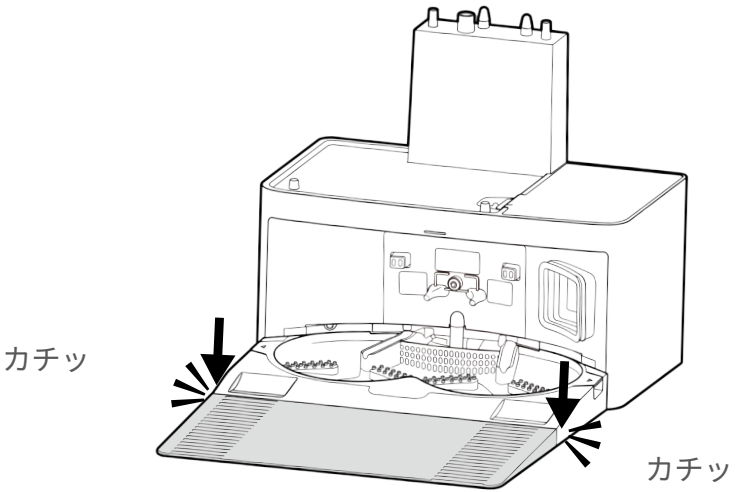
ボタン操作

	• 3 秒間長押し：電源オン / オフ • 1 回押す：掃除を一時停止 / 再開
	• 1 回押す : 掃除の一時停止 • もう 1 回押す : ステーションへ戻る
	• 3 秒間同時に長押し：Wi-Fi 接続をリセット

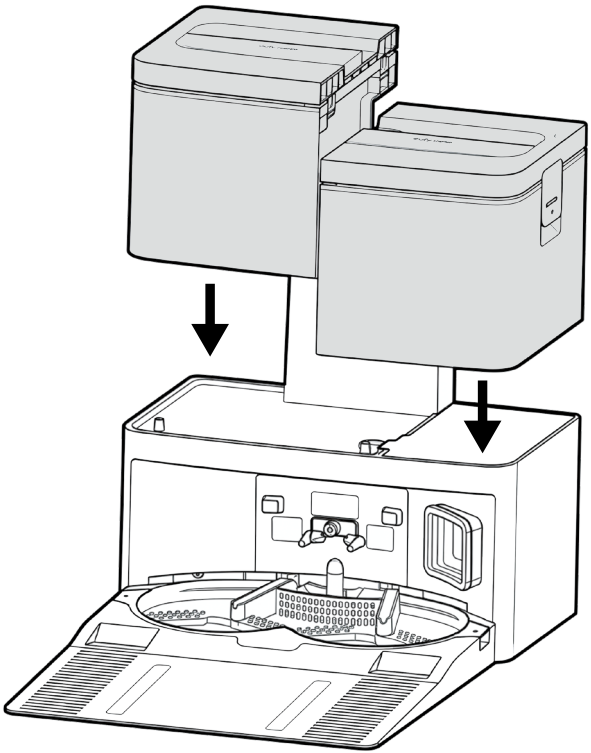
お使いになる前に

1　取り付け用ベースの両側を、「カチッ」と音がするまで押し、全自動クリーニングステーションに取り付けます。

取り付け用ベースが正しく取り付けられていないと、本体がステーションに戻れなくなる可能性があります。

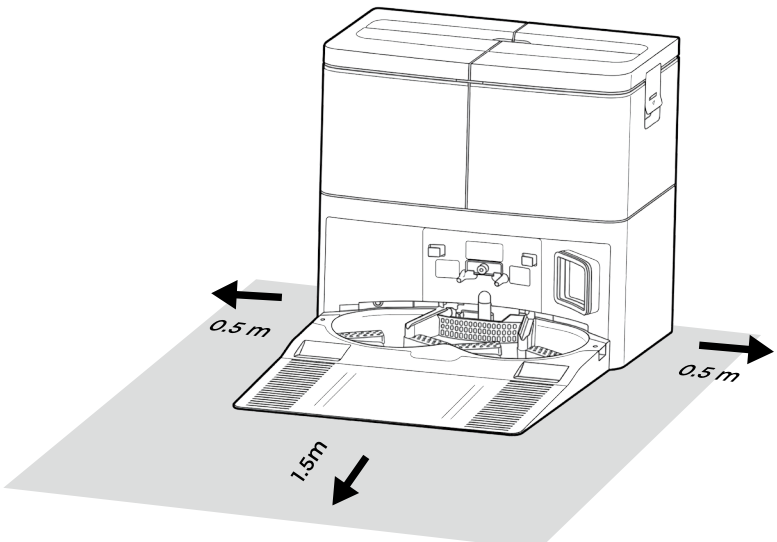


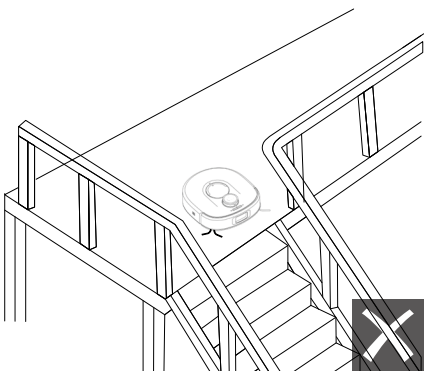
2　ステーションに、浄水タンクと汚水タンクを取り付けます。



3 ステーションを、平らな床の上に壁に沿って設置します。
ステーションの左右0.5m、前方1.5m以内の範囲から障害物を取り除きます。
ステーションの周囲の障害物を取り除くことができない場合、本製品がステーションに戻ることができるか確認してください。

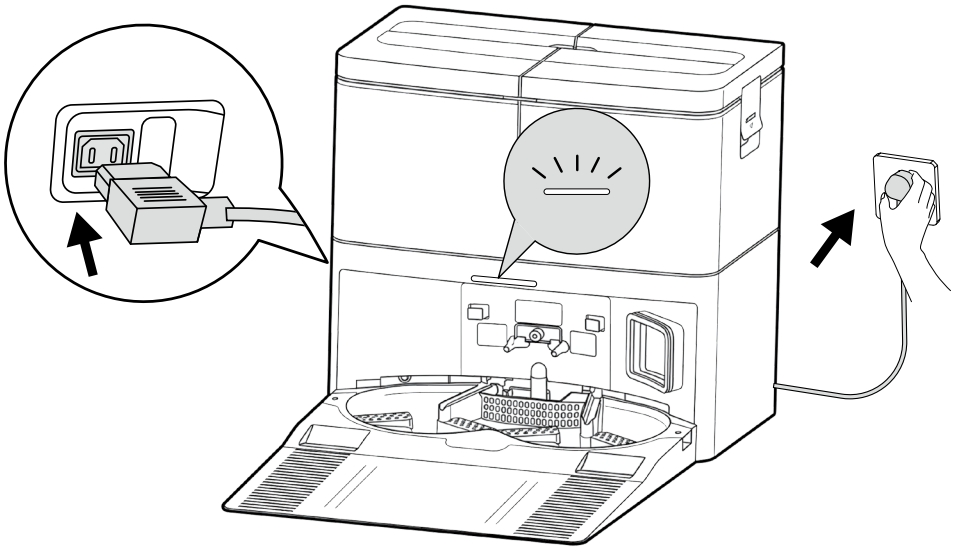
注：Wi-Fi ルーターの近くなど、ネットワークの安定している場所に設置してください。





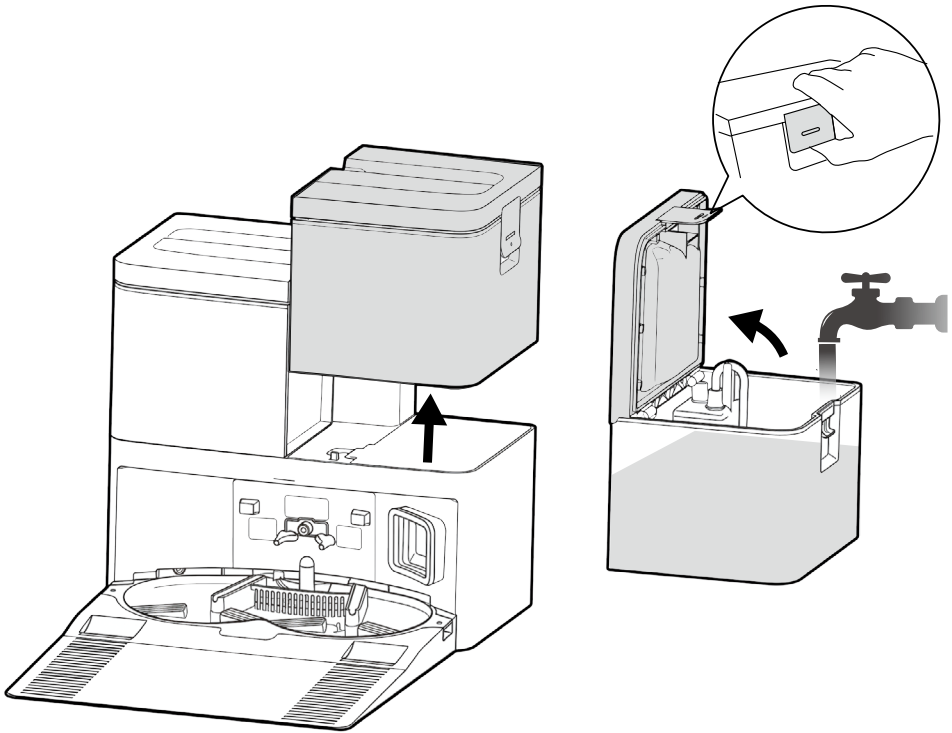
階段の踊り場など、周辺に十分なスペースを確保できない場所には全自動クリーニングステーションを設置しないでください。本体が落下する恐れがあり、破損やけがの原因となります。

4 付属の電源コードをステーションに接続します。
電源に接続すると、ステーションのLEDインジケーターは白色に点灯します。浄水タンクが空の場合、またはタンクが正しく取り付けられていない場合は、インジケーターは赤色に切り替わります。
注：プラグの形状は地域によって異なるため、実際のデザインとイラストは多少異なる場合があります。

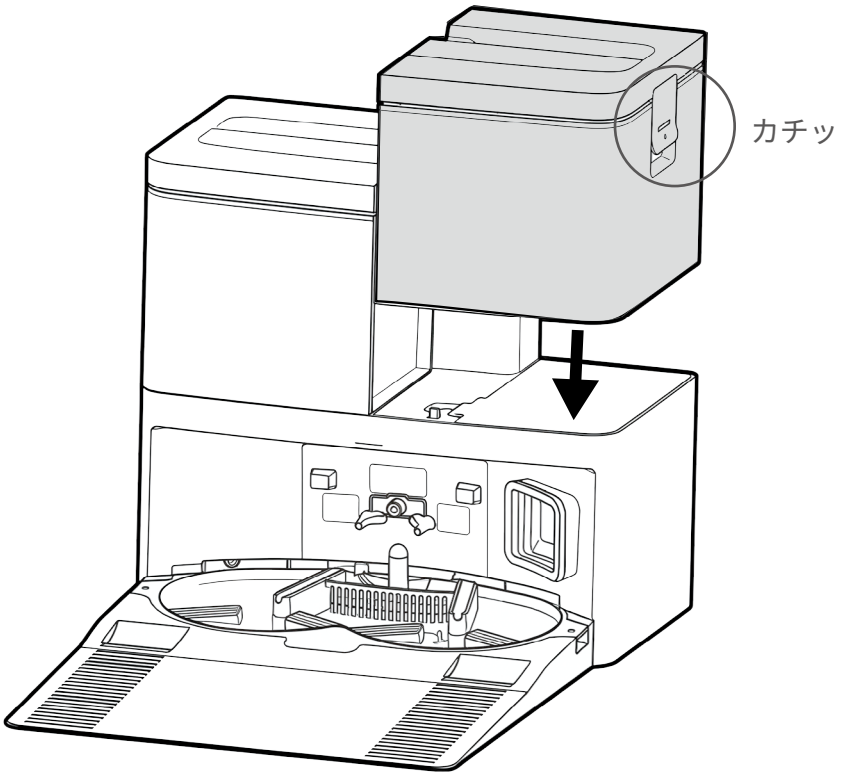


全自動クリーニングステーションは常にコンセントに接続しておいてください。
接続していないと、本体がステーションに戻れなくなります。

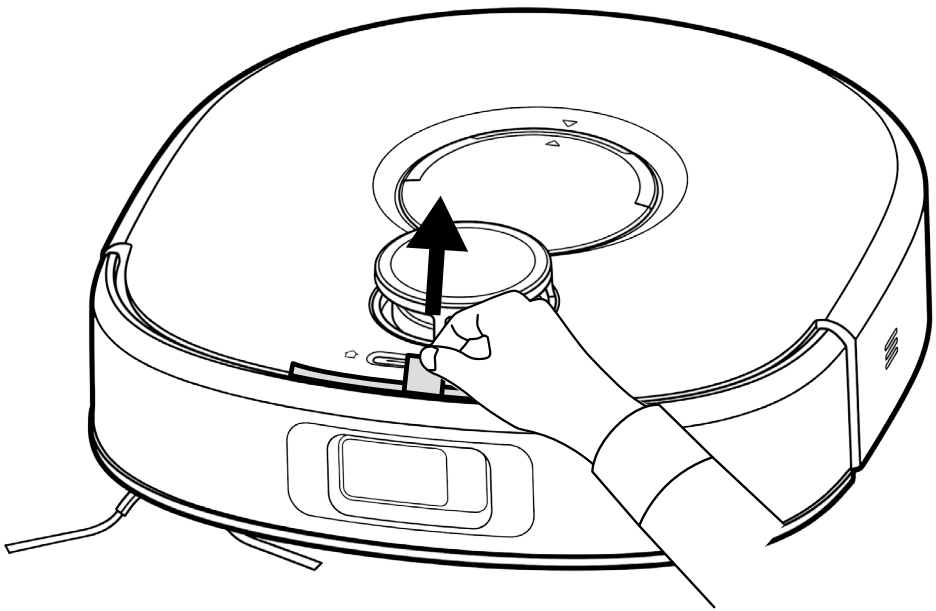
5　ステーションから浄水タンクを取り出し、「MAX」の目盛りまで水道水を入れます。
　　注：故障の原因となるため、熱湯は入れないでください。



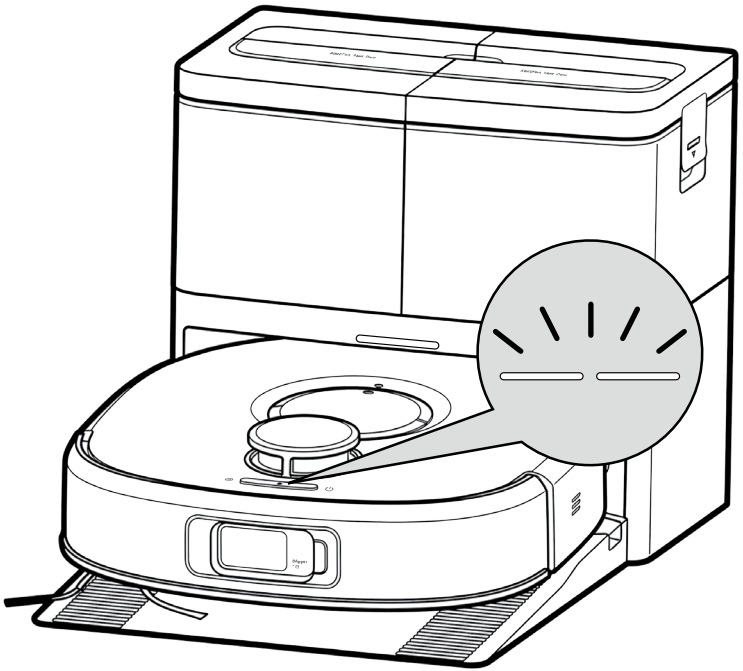
6 浄水タンクの蓋を閉じ、つまみがしっかり閉じていることを確認します。その後、浄水タンクをステーションに戻します。水道水を入れた状態で浄水タンクをステーションに戻すと、ステーションのLEDインジケーターは白色に点灯します。



7　本体の緩衝材などを取り除きます。

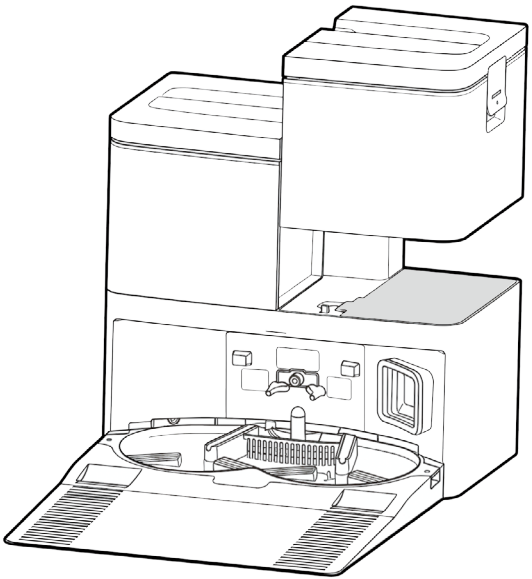


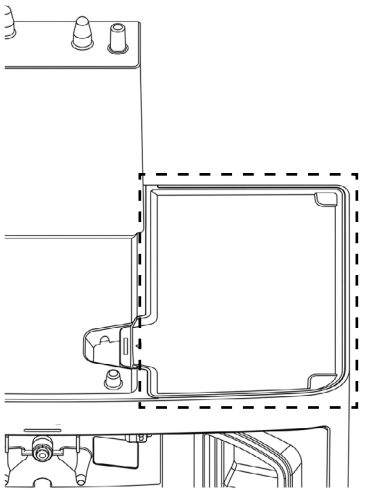
8 本体とステーションの充電端子が合うように接続します。
接続されると電源がオンになり、自動で充電が始まります。



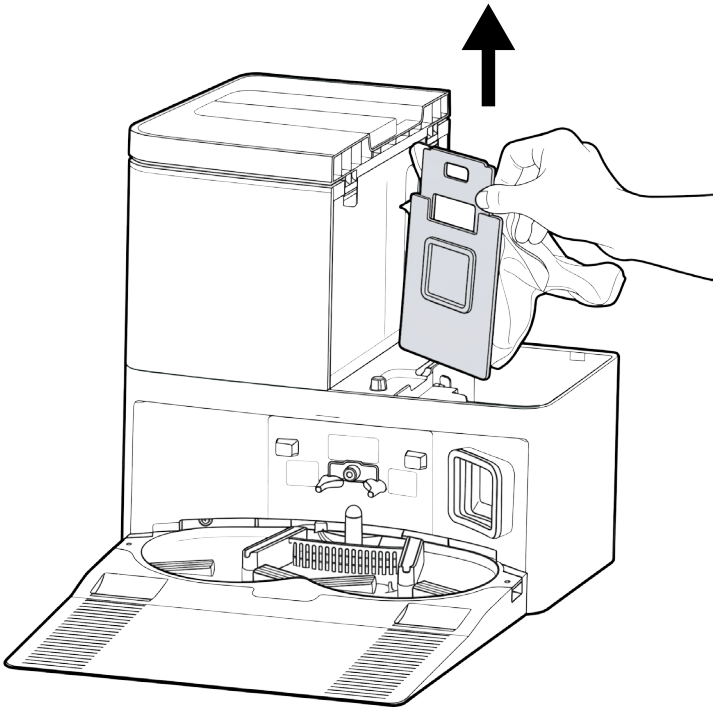
本体およびステーションの汚水タンク内には、出荷前の動作確認による水分が残っている場合がありますが、製品の品質・安全性に問題はございません。

ダストバッグに関する注意点





ダストバッグ収納部のフタが正しく取り付けられているか確認してください。フタが取り付けられていない状態で使用すると、ゴミ収集機能が正常に動作しません。



ダストバッグを取り出す際は、ダストバッグの取っ手を持ってゆっくり上に持ち上げてください。

アプリに接続する

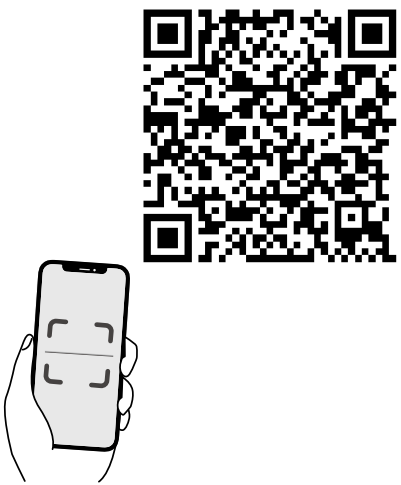
搭載されたすべての機能をご利用いただくため、本製品は専用アプリを使って操作することをお勧めします。

1.QR コードをスキャンして、専用アプリを App Store (iOS 機器) または Google Play (Android 機器) からダウンロードします。

2. アプリを開き、ユーザーアカウントを作成します。

3.「+」アイコンをタップして、本製品をアカウントに追加します。

4. アプリの指示に従って Wi-Fi 接続を設定します。



安全にご使用いただくために

- 本書に記載されている安全に関する注意事項は、「Robot Vacuum Omni C30 Edge（型番：T210Q）」を対象としています。
- 本製品を使用する際には、以下の警告・注意事項を必ずお守りください。警告・注意事項に従わない場合、火事や火傷、感電、怪我等の重大な事故につながる恐れがあります。また、本書は大切に保管してください。
- 内蔵電池は消耗品です。長期間の使用は内蔵電池が劣化し、発火による火災等の思わぬ事故につながる可能性があります。使用頻度に関わらず、2年を目安に交換してください。（使用頻度が高い場合、1年から1年半を目安に交換することを推奨します。）

警告：誤った取扱いにより、使用者が死亡または重症を負う可能性がある場合に関する注意事項

1. 取扱説明書に記載された方法および付属品のみを使用し、各部品を正しく取り付けた上で使用すること。
   ※付属のステーションは各モデルにより異なります。対応していないモデルを充電すると、火事の原因となります。
2. 付属の電源コードに汎用性はありません。本製品 (型番：T210Q) でのみご使用ください。他製品でのご使用はお控えください。
3. 本製品の充電には、付属の全自動クリーニングステーション (型番：T210Q) のみを使用すること。
4. 本製品のバッテリーを交換する際は、対応するバッテリー (製品モデル：C0914D8) のみを使用すること。
5. 指定の電源電圧 (100V-127V, 50Hz-60Hz) で使用すること。電力変換器は使用しないこと。
6. アース線をとりつけない状態で接続すると、火事や感電の恐れがあるため、接地接続を行うこと。
7. 製品本体および同梱の充電機器は、家庭の屋内でのみ使用すること。下記の場面では使用しないこと。
   - ・屋外
   - ・危険物がある場所(薬剤、化学薬品、可燃性ガス、爆発性物質がある工場、倉庫、医療施設など)
   - ・粉塵が大量に発生する場所 (製粉所、木工所、飲食店の食材保管エリアなど)
   - ・水や湿気の多い場所 (食品加工施設、洗浄施設など)
   - ・高温や極低温環境 (製鉄所や冷凍倉庫など)
   - ・金属片や鋭利な物が落ちている場所 (金属加工工場や機械加工工場など)
   - ・油分や滑りやすい床がある場所 (自動車整備工場や飲食店の調理場など)
   - ・高度な衛生管理が必要な医療施設 (手術室や処置室、感染症患者がいる病室や隔離エリアなど)
   - ・交通機関施設 (利用者が多い空港や駅など)
8. 異常発熱時の安全装置が意図せずリセットされると、製品の故障や予期せぬ事故につながる恐れがあるため、本製品は以下の方法で接続しないこと。
   - ・タイマー等の外部スイッチ機器（スマートプラグなど）を介した接続
   - ・電力事業者によって定期的に通電・遮断が制御される回路（特定の地域に対する計画送電・停電など）への接続
9. お子様や監督が必要な方は、安全な使い方を指導・説明できる方の監視のもと使用すること。

10. 本製品の上には絶対に乗らないこと。また、本製品の上には物を置かないこと。特に本製品の使用中は、お子様やペットに十分注意を払うこと。
11. 不適切な方法または指定された周辺温度範囲外で充電すると、バッテリーが損傷し、発火のリスクが増大するため、指定された周辺温度範囲 (10〜40°C) を超えて本製品を充電・使用・保管しないこと。
12. 感電、怪我につながる恐れがあるため、落雷発生時、本製品に触れないこと。
13. 落雷の多い地域にお住まいの場合は、追加のサージ保護装置を使用すること。
14. 感電、怪我につながる恐れがあるため、本製品を水濡れさせたり、濡れた手で取り扱わないこと。
15. 電源コンセントが床に露出している部屋で、本製品を使用しないこと。
16. 電源コードの取扱時には、以下の点を守ること。
    - 引っ張らない
    - 物で挟まない
    - 傷つけない
    - 束ねない
    - 電熱器具の近くに配線しない
    - 破損させない
    - 物を載せない
    - 端子を変形させない
    - タコ足配線をしない
17. 発熱や発火、感電につながる恐れがあるため、電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んで使用すること。また、差し込み口のゆるいコンセントには接続しないこと。
18. 電源コードが破損し、火災・感電につながる恐れがあるため、電源プラグを抜く時にはコードを引っ張らず、電源プラグ本体を持って抜くこと。
19. 本製品の充電中は発熱を伴うため、本体および充電機器に触れないこと。
20. 火事や爆発、怪我につながる恐れがあるため、以下を必ず守ること。
    - 破損、水濡れ、電源ポートへの異物混入、膨張、発煙、異臭、異音、異常発熱、液漏れ、充電異常に該当する場合は直ちに使用を中止する
    - 直射日光下、火気のある場所、湿気の多い場所、水気のある場所、熱せられた床面で使用、保管しない
    - 引火性のものの近くで使用しない
    - ガソリンなどの引火性・可燃性液体を吸引しない
    - 吸入口、排気口を塞がない
    - ダスト容器やフィルターを取り付けずに使用しない
    - 落下に十分注意して使用する。過度な衝撃を与えた場合、使用を中止する
    - 分解、改造をしない

21. 本製品から水漏れがある場合には、使用を中止し弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。
22. 本製品の修理は、弊社にて行う必要があります。本製品に不具合が生じた場合は、ご自身および第三者による修理を行わず、弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。
※バッテリー交換を行う際は、弊社指定のバッテリーのみを使用し、弊社製品ページ、またはカスタマーサポートの案内通りに行うようお願いいたします。また、バッテリー交換以外の修理をしないでください。
23. 怪我や火災に繋がる恐れがあるため、バッテリーを取り出した際は、クリップや硬貨、鍵、釘、ネジなど小さな金属製の物体に近づけないこと。
24. モーターが故障する原因となるため、以下のものを吸い込ませないこと。
    ・鋭利なもの
    ・漂白剤や塗料、その他化学製品や液体物
    ・燃えているもの、煙が発生しているもの (タバコの吸殻等)
    ・細かいゴミ (小麦粉、灰等)
25. 本製品の稼働中に周囲を歩行する際には衝突など十分に注意をすること。
26. 水拭き後の床面は滑りやすいため、歩行する際は十分注意すること。
27. 運転中の回転ブラシやサイドブラシ、車輪には触らないこと。
28. 怪我につながる恐れがあるため、各部品を取り付ける際、または取り外す際に、指が挟まれないように注意すること。
29. 万が一、バッテリーから液体（電解液）が漏液した場合、素手で触らないこと。電解液が皮膚に付着、もしくは目に入った場合、水道水などで十分に洗い流した後、直ちに医師の診察を受けること。
30. 長期間使用しない場合は、充電の完了後、コンセントからプラグを抜くこと。
31. バッテリー性能の劣化を防ぐため、長期間使用しない場合でも、3ヶ月に1度を目安に充電を行うこと。
32. 本製品に以下の症状がある場合、直ちに使用を中止すること。
    ・本体の充電時間が以前より長い
    ・バッテリー残量の減りが以前より早い
    ・製品本体が以前よりも熱く感じる
    ・本体が膨張しているまたは破損している
33. 本製品を廃棄する前に、必ずバッテリーを取り外すこと。取り外したバッテリーは、以下の手順に従って廃棄すること。
    ・バッテリーを取り外すには、本体裏面のねじを外してバッテリーカバーを開く
    ・バッテリーとコネクタを外し、バッテリーを取り出す
    ・使用済みのバッテリーは端子部分にセロハンテープなどを貼り、電極を絶縁する
    ・バッテリーの発熱・発火を防ぐため、衝撃を与えない。また、分解したりドライバーで刺したりしない

：屋内使用のみ

注意：誤った取扱いをした時に、使用者が損害を負うおそれがある場合に関する注意事項

1. 本製品は床の表面を傷つけずに掃除できるよう設計されていますが、初めてお使いになる際は、床に傷がつかないかどうかを目立たない場所で試運転にて確認すること。
2. 床材、壁材、建材などや本製品が損傷するおそれがあるため、下記の環境では使用しないこと。
   - ・ワックスがけしたばかりの床
   - ・デリケートな建材 (漆喰やけいそう土などの塗り壁)
   - ・凹凸の激しい床の上
   - ・多量の砂、ペット用砂、小石などがある場所
   - ・色の濃いカーペット
   - ・縁に房の付いたラグマットや毛足の長い敷物の上
3. 本製品の車輪は、以下の環境や条件下においてゴム成分や可塑剤が溶出や汚れにより床表面への付着・変色・染み込みを起こす恐れがあるため、事前にご使用環境を確認すること、および充電ステーションなど長時間設置する場所には床面保護シート等を使用すること。
   - • 特殊な床材質での使用
   - • 水滴や薬品の付着
   - • 高温多湿な環境
   - • 家具の下や、床の同じ場所での長期間の放置
4. 本製品を使用する前に、衣類、紙類、ブラインドの紐、電源コード、小さなおもちゃなどは本製品に巻き込まれる可能性があるため、事前に片付けること。
5. 本製品を使用する前に、軽い振動で倒れやすい陶磁器やガラス工芸品、姿見、机や台に置かれた壊れやすいもの、また衝突で転倒しやすい細長い家具 (帽子掛けやコートスタンドなど) には十分注意すること。
6. 下記落下の恐れがあるエリアに本製品が進入しないよう、障害物を設置すること。
   - ・階段
   - ・バルコニー、テラス
   - ・日光が当たる場所
   - ・落下防止柵のないロフト、吹き抜けに面した廊下、階段の踊り場
   - ・玄関の上がりかまち、窓際、掘りごたつなど段差がある場所
7. 本製品のお手入れやメンテナンス・移動の際は、必ず電源コードをコンセントから抜き、電源をオフにすること。
8. 落下によるけがや床面の傷つきの恐れがあるため、本体を運ぶときは両手でしっかり持ち、操作部には触れないこと。また、車輪や回転ブラシに指を挟まないよう注意すること。

9. 故障や動作不良の恐れがあるため、本体·ステーションの各センサーや赤外線送信部·赤外線受信部に、テープやシールを貼ったり、布をかぶせたりしないこと。
10. 動作不良の恐れがあるため、充電ステーションを設置する際は左右0.5m以内、前方1.5m以内の範囲から障害物を取り除くこと。
11. 水拭きは一部の床材 (特に無垢材や畳、カーペット、ラグ) に適さない場合があるため、使用する前に必ず確認すること。また、頻繁に水拭きすると、床材が傷みやすくなる恐れがあるため、必要に応じた頻度で使用すること。
12. 故障の原因となる恐れがあるため、フロアクリーナーは必ず弊社指定のものを使用すること。
13. 浄水タンクには消毒液、他の洗剤、熱湯を入れないこと。
14. 汚水を長期間放置すると、カビや細菌が繁殖する恐れがあるため、水拭き機能を使用した後は、汚水タンクの残水をこまめに捨て、きれいに洗っておくこと。
15. お手入れの際は、必ず全自動クリーニングステーションから本体を取り外し、柔らかく乾いた布で優しく拭くこと。化学薬品や洗剤を使用しないこと。
16. 変色・変形する恐れがあるため、水洗いした部品は陰干しで十分に乾燥させること。
17. 充電端子がほこりなどの異物が付着すると、本体を正しく充電できなかったり、接続部が発熱したりする恐れがあるため、異物を取り除くこと。
18. センサーにほこりなどの異物が付着すると、誤作動が発生する恐れがあるため、必要に応じて異物を取り除くこと。
19. 本製品が損傷するおそれがあるため、回転ブラシに注油しないこと。
20. 本製品から発生する電磁波が、ペースメーカーや植込み型除細動器 (ICD) などの医療機器の動作に影響を及ぼす可能性があります。製品によっては磁石を含む場合があるため、医療機器との間には必ず安全な距離を保つこと。

レーザーに関する注意事項

クラス1レーザー製品	消費者用レーザー製品 EN 50689:2021

1. 本製品のレーザーセンサーは、IEC 60825-1:2014 およびEN 60825-1:2014/A11:2021クラス1レーザー製品の規格を満たしています。
2. 本製品が発するレーザーは、皮膚や角膜のやけどの原因となる恐れがあるため、動作時は光線を覗き込まないこと。
3. お子様がレーザーの光線を直視したり、光学機器を使って光線を見たりしないよう、十分に注意すること。
4. 人体への影響や火災・事故を防ぐため、レーザー光の照射範囲内にルーペや反射鏡などの光学機器を置かないこと。
5. 思わぬ事故につながる恐れがあるため、レーザーセンサーを絶対に分解・改造・修理しないこと。
6. レーザーセンサーに不具合や破損が生じた場合は、直ちに使用を中止し、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

商標に関する注意事項

1. Amazon、Echo、Alexa および関連するすべてのロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
2. AppleおよびAppleロゴは、米国およびその他の国のApple Inc.の登録商標です。App Storeは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.のサービスマークです。
3. Google PlayおよびGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。

免責

1. 本製品は、全ての機器との接続動作を保証するものではありません。
2. 本製品の使用または使用不能から生じる付随的損害 (記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など) に関して、当社は一切の責任を負いません。
3. 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
4. ロボット掃除機には落下防止センサーが搭載されていますが、使用環境や特殊な条件下ではセンサーが誤作動する場合があります。階段や段差などの周囲で使用する際は、必ず障害物を設置し、十分ご注意ください。



リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になったリチウムイオン電池は家庭ごみとして廃棄しないでください。取り外したリチウムイオン電池は、金属端子部分をテープ等で絶縁した上で、下記カスタマーサポートにご連絡をお願いいたします。

Li-ion

【アンカー・ジャパン株式会社 カスタマーサポート】

03-4455-7823 (平日9:00-17:00)　support@anker.com

カスタマーサポート

お問い合わせ

Eメール: support@anker.com

電話：03 4455 7823 (平日 9:00 - 17:00 / 年末年始を除く)

最大24ヶ月保証

ご注文日から18ヶ月の間 (注) 、ご使用いただいている製品に不具合と思われる事象が生じた場合、当該事象を弊社が不具合であると確認した後、同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応を承ります。その際の送料は弊社が負担いたします。加えて、Anker Japan 公式サイト会員を対象に、通常18ヶ月の製品保証を24ヶ月へ自動延長致します。

(注：予約注文を除く。予約注文に限り、発送日から起算させて頂きます。)

ただし、在庫切れ、販売終了等、弊社の都合で同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応ができない場合、同等品の後継品に交換させていただくか、もしくは、システム上で製品代金を返金させていただく等の対応となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

なお、お客様過失による不具合の場合は、本保証の対象外とさせていただきます。